平成２４年５月
京都市会事務局

京都市会に関する市民アンケート調査の結果について

１　調査概要

⑴　調査目的

広報紙「京都市会だより」のリニューアルをはじめとした広報の充実を図るとともに，市会の様々な取組の強化に役立てていくための基礎資料とします。

⑵　実施期間

平成２４年２月２４日（金）から３月２７日（火）まで

⑶　調査方法

ア　京都市会ホームページ上でインターネットアンケートを実施しました。
イ　２月市会定例会において本会議直接傍聴や委員会モニター視聴に来庁される方等にアンケート用紙を配布しました。
ウ　実施期間中に開催された本市主催イベントへの出前アンケートを実施しました。

⑷　調査項目

ア　市会の広報について
（ア）「京都市会だより」について
（イ）その他の現行の広報について
（ウ）広報の在り方について
イ　市会の活動について
（ア）市会の活動について
（イ）市民向けの取組について
（ウ）市会の活動に期待すること等
ウ　その他市会に対する意見（自由記載）



市会マスコットキャラクター
またきち

２　回答者数

２２１人（内訳　インターネット：２８人，アンケート用紙記入：１９３人）

⑴　性別年齢別内訳

	10歳代以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	合計
男性	２	２８	１８	３２	１５	３７	１７	１	１５０
女性	５	８	７	１２	３	２０	５	１	６１
不明	０	０	１	０	０	１	１	７	１０
合計	７	３６	２６	４４	１８	５８	２３	９	２２１

⑵　区別内訳

北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	市外	不明	合計
１３	２１	３３	１４	７	１７	１２	３０	３１	４	１６	１５	８	２２１

３　調査結果の概要

⑴　市会の広報について

ア　「京都市会だより」について

○　「京都市会だより」の購読の有無について

「毎回読む」,「よく読む」又は「たまに読む」と回答した人数の合計は全体の約７割（72%）である。

○　「京都市会だより」に期待することについて

「市会のことが身近に感じられる情報を伝えてほしい」が最も多く，続いて「ポイントを絞って伝えてほしい」,「市会の活動を教えてほしい」の順に多い。

イ　その他の現行の広報について

（ア）京都市会ホームページ

○　京都市会ホームページの閲覧の有無について

「よく見る」,「たまに見る」又は「見たことがある」と回答した人の合計は全体の約５割（52%）である。

○　インターネット議会中継の視聴の有無について

「よく見る」,「たまに見る」又は「見たことがある」と回答した人の合計は全体の約７割（69%）である。

（イ）本会議テレビ中継

○　本会議のテレビ中継の視聴の有無について

「ある」と回答した人が全体の約６割（59%）である。

⑵　市会の活動について

ア　市会の活動について

○　市会議員の名前を知っているかどうかについて

「知っている」と回答した人が全体の約８割（79%）である。

○　市会の活動への関心の有無について

「とてもある」又は「少しある」と回答した人が全体の８割以上（86%）である。

○　市会の活動に関する情報を見聞きする手段について

「新聞（一般紙）」と回答した人が最も多く，続いて「京都市会だより」,「市会議員の話を聞く」となっている。

イ　市民向けの取組について

○　本会議の傍聴の有無について

「ある」と回答した人が全体の３割強（35%）である。

○　委員会のモニター視聴の有無について

「ある」と回答した人が全体の３割近く（27%）である。

ウ　市会の活動に期待すること等

○　市会の活動に期待することについて

「市政全体への監視機能」が最も多く，次に多いのは「市政に対する具体的要望の実現」となっている。